

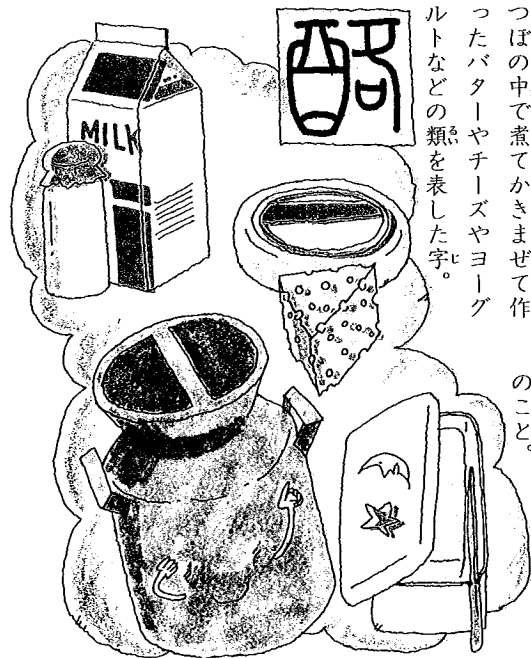
# 酪

おん ラク

13画 一 酉 酉 酉 酉 酪

なりたち

酪の味の各と、酒つぼの形を表した酉の会意形声字。牛や羊などの乳をつぼの中で煮てかきまぜて作ったバターやチーズやヨーグルトなどの類を表した字。



▼牛や羊などの乳から作るもの。  
酪乳：牛乳から作ったバターやチーズなど。  
牛酪：バター。  
乾酪：チーズ。  
酪農：牛や羊などを飼って、ミルク・バター・チーズ・ヨーグルトなどを作る農業のこと。

# 落

おん ラク

12画 一 十 十 十 落

なりたち

至りとどまる意味の各(落)と十との会意形声字。草の葉が散りおちて地面に至りとどまることを表した字。草木の葉が「おちる」こと。転じて、広く「おちる・おとす」意味に用いられる。



▼おちる。おとす。  
落葉：葉が枯れ落ちること。  
落日：日が落ちること。夕日。  
落雷：雷が落ちること。  
落涙：涙を落とすこと。泣くこと。  
落城：城が落ちること。戦に負けて城をとられること。  
落飾：髪(飾)をそり落として仏門に入ること。  
落命：命を落とすこと。死ぬこと。

墜落：高い所から落ちること。  
▼落ちぶれる。  
没落：繁栄していたものが、落ちぶれること。  
▼人家が多少ある所。  
部落：家が何軒かまとまってある所。  
村落：むら。

よみかた 落ち度・落書き・落語・落胆・脱落・転落

# 復

おん フク

5年

12画 一 彳 彳 復 復 復

なりたち

同じ物が二つ重なった形の旨と、道の意味の彳と、足の裏の形を表した又との会意形声字。同じ道を重ねて歩くことを表した字。同じ道を通って「かえる」こと。「また・ふたたび」の意味にも用い



いみじゆく

▼かえる。

▼復：行つて帰ること。行きと帰り。  
復路：帰り道。同往路

▼元の状態に戻る。  
復旧：元の状態に戻ること。

▼死んだ人が生き返ること。  
復活：①死んだ人が生き返ること。②廃止されていたことをもう一度やるようになること。同例制度の復活。

▼病気がなおって健康な体に戻る。②元の良好い状態に戻る。同例景気が回復

▼ふたたびする。くりかえす。復習：習ったことを、もう一度学習すること。同予習

▼しかえしをする。報復：しかえしをすること。復答：へんじをすること。

▼二たえる。

# 覆

おん フク

18画 一 冫 冫 冫 覆 覆 覆

なりたち

容器のふたの形を表した冫と復との会意形声字。ふたは取つても必ずまた元どおりにふたをする。そのように取つても必ずまた元どおりにする「おおい」を表した字。ふたは取つて逆さに置くところから「ひっくり返す(くつがえす)」意味。



いみじゆく

▼おおう。おおい。

▼覆面：顔を覆いかくすこと。また、その覆うもの。  
被覆：ものを覆い包むこと。同被覆作業

▼ひっくりかえすこと。  
転覆：①船や車両などが、ひっくり返ること。同脱線

▼政府などの組織を倒すこと。同例政府の転覆を企てる。  
覆水：いれものがひっくり返つてこぼれた水。同例覆水盆に返らず。(一度してしまつた事は、とり返しがつかない。)

▼くりかえす。反覆：くりかえすこと。「反覆」とも書く。

# 復覆